

は、今年度は平成十六年度着手分の阿井、亀高、横田地内の二百九十一ヶ所について継続実施するほか、新規着手分として主要地方道玉湯吾妻山線沿いかんとりーエレベーター付近外の三百九十五ヶ所を新たに予定しているところであり

商工業振興

商工業の振興については、各種商工業事業資金への預託をはじめ、商工業事業助成などにより、引き続き商工業の振興を図って参りたいと考えております。

また仁多町商工会、横田町商工会では、両町商工会の合併を促進し、かつ合併に伴う必要な事項について奥出雲町商工会合併協議会が設置される運びとなり、統合に向けて協議・検討されているところであり

平成十六年度は玉峰山麓の水を活用し、化粧水などを製造する、有限会社フォトニックウオーター島根の企業誘致を行い、新産業の創出と雇用の場の確保に努めたところであります。

工場を町で取得し、貸し工場として働き場の確保や地場産業の振興を図りたいと考えております。

観光振興

本町は豊かな自然と吾妻山、船通山、玉峰山、鯛ノ巣山、要害山、鬼の舌震、可部屋集成館、絲原記念館、奥出雲多根自然博物館、日刀保たたら、ループ橋等、雲南圏域の中にも記念館、景勝地が多くありますので、観光目的に合わせたルートの開発を行い、観光交流人口の拡大により、玉峰山荘、ヴィラ船通山、サイク



奥出雲の観光拠点「亀高温泉 玉峰山荘」

リングターミナル、交流館三国、町内旅館、料飲店の利用客の増加を図り、また、国際交流、都市交流、地域間交流も積極的に推進して参りたいと考えております。

また、今秋には三沢城の築城七百年の記念事業並びに株式会社三城初代社長生誕百年記念事業が控えており、町と地域、株式会社三城とが一体になったイベントを計画しております。

第三セクター

本町が抱える第三セクターは、「奥出雲仁多米株式会社」、「有限会社奥出雲椎茸」、「仁多交通株式会社」、「株式会社奥出雲振興」、「奥出雲酒造株式会社」、「株式会社仁多堆肥センター」、「有限会社奥出雲サンマツシユ」、「株式会社アメリテイよこた」、「社団法人奥出雲農業公社」と九つにも及び第三セクターを抱えることとなりました。

このうち、「奥出雲仁多米株式会社」、「株式会社奥出雲振興」、「有限会社奥出雲椎茸」、「株式会社仁多堆肥センター」については、順調に経営が推移しており、「有限会社奥出

雲サンマツシユ」、「株式会社アメリテイよこた」については、より一層の生産拡大と有利販売の促進を図るなど、健全経営に向けた取組みの強化を図ることとしております。

若者定住対策

過疎、少子高齢化が進むなか、若者の定住対策事業として、I・Uターン世帯や新規学卒者等の町内就職に対する奨励金制度を設け、若者定住の促進に努める考えであります。

生活基盤整備

道路網の整備

国道四三二号につきましては、亀高町から梅木原大仁農道の間が改良工事として用地買収等が引き続き実施され、町近くの新市橋の架け替え工事の進捗が図られているところであり

また、大仁農道から大内原地内、町道塩原郡線付近の間についても、特定交通安全施設等整備事業として採択を受け、測量設計が進められており、工事着手に向けて要請を行っております。

主要地方道につきましては、玉湯吾妻山線の高尾地内の山切り、小馬木地内の改良工事について、引き続き工事が進められます。

上阿井八川線の大馬木地内・八川地内、横田多里線については街路工事と稲原地内改良、掛合上阿井線についても上阿井坂根・下町地内で引き続き改良工事が進められます。

一般県道につきましては、印賀横田線の大呂地内、万丈地内、中初地内、竹嶺地内を、下横田出雲三成停線の小麦谷地内、また横田伯南線の大呂地内も引き続き施工され、木次横田線については、土屋から郡地内の間において部分改良が計画されているところであります。

町道につきましては、交付金事業の川西五反田線は、稲原地内と中村地内を引き続き施工、三沢山根線、堅田地内の中国牧場入口までの間は、平成十七年度完成の予定であります。

また、町単独事業として、古市小馬木線の舗装工事を施工し本年度完了予定としております。仁多地域では、郡三成線の石原地内や見寄中